

函館フルマラソンに出場しました！！

暴風雨のなか、たくさんの応援、ありがとうございました。

6月26日（日）函館フルマラソンに出場しました。朝から風が強く、雨も心配された天気でした。スタート時点（AM9:00）の天候は、曇り、気温 15.5℃、湿度 89%、南西の風 3m ということでした。工藤壽樹函館市長の熱いご挨拶の後、スターター高橋はるみ北海道知事の号砲でレースは始まりました。走り始めは追い風で、軽快でした。最初の 10km は 53 分 28 秒 4 で、予定より 46 秒早く到達。20km は 1 時間 46 分 08 秒で、1km 平均 5 分 18 秒でほぼ予定のタイムで刻んでいきました。しかし望洋団地を折り返し、湯ノ川から谷地頭までの間の海岸線の向かい風が強力で、たぶん風速 10m は超えており、おまけに雨も降り始めました。ポンチョを早く脱いでしまったことを後悔、メガネをかけていても、目をあけられないような状態で、どんどんペースダウンしていきました。25km では予定より 2 分遅れ、30km では 7 分遅れ、ご線橋では両腿がつりはじめました。ともえ大橋はそそり立つ山のように見えて、1km7 分以上かかり、立ち止まってはストレッチをしたり、歩いたり、サブフォーすら遥かに遠のいてしまいました。西ふとう近くの 35km 地点では 18 分遅れ、37km の 1km は 9 分 16 秒もかかってしまいました。40km 地点では 32 分以上遅れて、最終的なゴールタイムは 4 時間 21 分 47 秒（ネットタイム）でした。自己記録を 6 分 37 秒更新できましたが、念願の i P S 細胞の山中教授の最高タイムは超えられませんでした。まだまだ自分の力を知らず、未熟であることを痛感しました。60 歳になるまでに（現在 59 歳 5 ヶ月）もう一度鍛え直してフルマラソンに挑戦したいと思っています。今度こそ山中教授超えです。

遺愛女子中学高等学校の生徒、保護者、教職員、同窓生の皆さん、並びに遺愛幼稚園、遺愛旭岡幼稚園の園児、保護者の皆さんには、暴風雨にもかかわらず、たくさんの応援をいただき、めげそうになるところを支えられ、本当に感謝でした。

遺愛吹奏楽局の 110 名の生徒の皆さんからは、顧問の先生を



17km くらいで
まだ元気でした。



走り終わって
完走賞をいただきました。

通し、レースの朝にメールで応援ビデオメッセージをいただき、涙が出ました。心から感謝します。また、朝早くから競技終了まで大会運営に関わって下さった競技役員や各高校の陸上部の生徒の皆さん、応援の市民の皆さんにも感謝です。晴れていれば、最高に美しいコースです。来年以降も函館フルマラソンをぜひ実施してほしいと願います。

2016年6月30日（木）